

湛水直播管理情報（第1号）

～ 湛水表面直播（鉄コーティング）～

令和2年4月10日
アルプス農協管内農業技術者協議会



1. 種子の準備

- ・コーティング直後の種子は、発熱による発芽率の低下の危険があるので、すぐに苗箱等に薄く広げ（右写真参照）、十分に乾燥させてから保管しましょう。
- ・播種前に**必ず種子の発芽率を確認**しましょう。

2. 圃場の準備

- ・畦畔からの漏水を防止し除草剤の効果を高めるため、畦塗りを行いましょう。
- ・圃場の均平が悪いと播種ムラや出芽ムラが発生し、生育不揃いの原因になります。
耕起前に田面の高低差を直すとともに、**耕起～碎土・整地の作業は移植より丁寧に行い**ましょう。
- ・代かきは水を少なめに行い、稲株や雑草をしっかりすき込みましょう。また、練りすぎに注意し、播種作業に適した硬さに仕上げましょう。

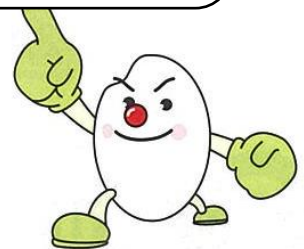
3. 基肥量の目安（コシヒカリ）

- ・倒伏防止のため、**移植栽培よりチッソ成分で1.0～1.5kg/10aの減肥を目安**に施用しましょう。

表1 施用量の目安

土壌区分	肥料名	施用量
砂壤土	鉄コート直播コシヒカリ専用 (N-P-K=22-5-20) または LPss 直播コシヒカリ (N-P-K=21-14-14)	32kg/10a 程度
壤土・黒ボク		28kg/10a 程度
粘質土		23kg/10a 程度

鉄コーティング直播は播種深度が浅く、他の播種方式より倒伏に弱い傾向があるので、過剰施肥に注意！



4. 播種

(1) 播種適期と播種量

表2 播種の目安

播種適期	4月25日～5月10日
播種量	乾籾で 3.0kg/10a 程度 (コーティング済み種子で5kg程度)



圃場の硬さにあわせて、フィットセンサダイヤルを調整しましょう。

(2) 播種時の土の硬さ

播種時の圃場の硬さは、**種子が田面に張り付き、施肥溝が埋まらない程度（図1）**としましょう。

適正



種子がピタッと張り付き、施肥溝が埋まらない程度の硬さ。



- 種子が見える
- 施肥溝が残り、肥料の粒が見える

カルパーを使用しないため、土中に埋まると発芽率が確実に低下します！



- ▲ 種子が埋まっている
- ▲ 施肥溝が埋まる

不適



図1 鉄コーティング種子播種時の土壌硬度の目安

5. 播種～播種後の水管理

・出芽促進と、初期除草剤の効果をもとめるため、水管理は以下の手順で行いましょう（図2参照）。

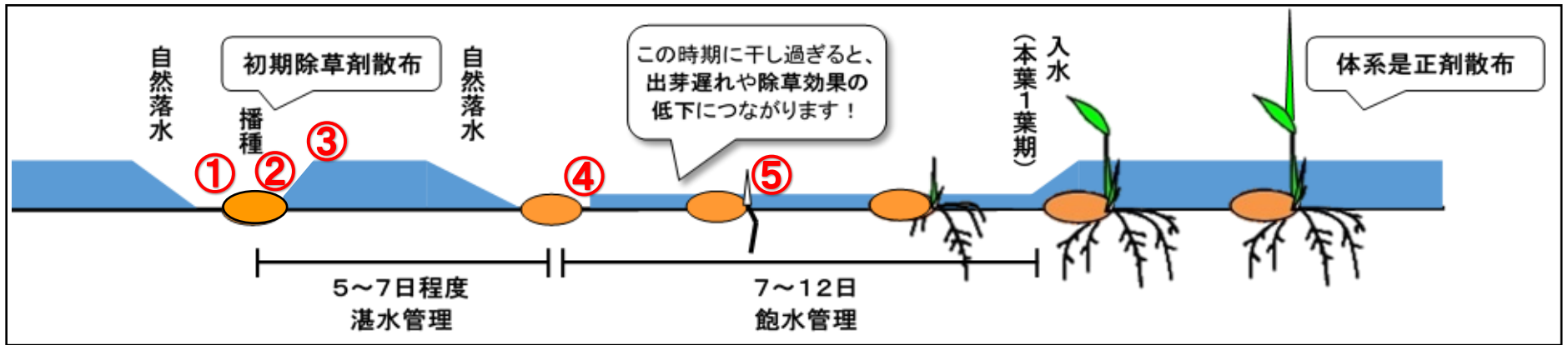
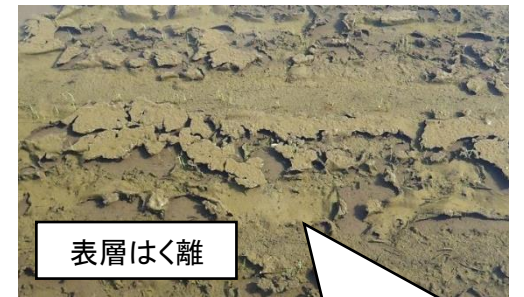


図2 播種後の水管理と除草剤散布のイメージ

<時期別ポイント>

- ① 代かき後、自然落水した状態で播種します。
- ② 播種作業が圃場の3分の2程度終わった頃にゆっくり入水します。
- ③ 播種終了後、5～7日は水深5cm程度の湛水管理を行います。
- ④ 自然減水した後は飽水管理とし、ヒタヒタ水の状態にして出芽させます。
- ⑤ 出芽後もイネ1葉期まで飽水管理を続け、その後入水します。



※表層はく離(表土が膜状に浮き上がる現象)が発生したら、田干しを行いましょう。

6. 鳥害対策

- (1) できるだけカラスの飛来が少ない圃場を選定しましょう。
- (2) スズメの食害は2葉期頃まで注意し、侵入した場合は速やかに湛水してください。
- (3) カモの食害は3葉期頃まで注意し、侵入した場合は速やかに落水してください。
- (4) 鳥害が予想される場合は、圃場に水系を張るなど、予防対策を行いましょう。

7. 雑草防除

○播種時または播種直後に必ず除草剤を散布しましょう。

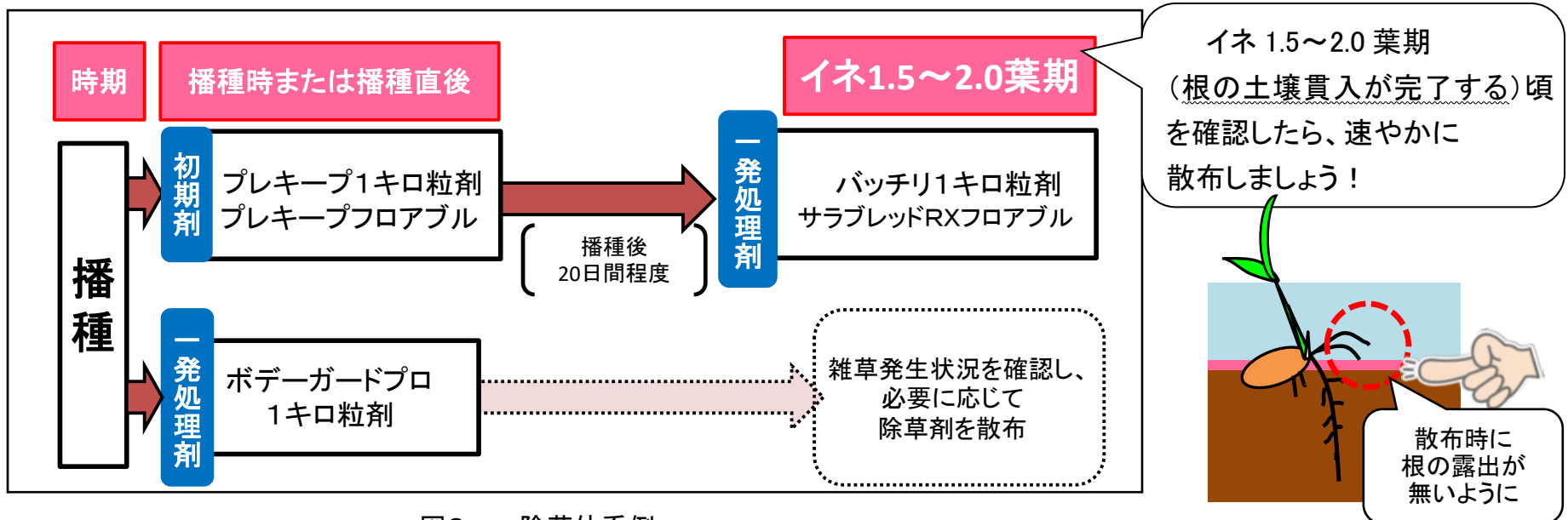


図3 除草体系例

表3 除草剤一覧

除草剤名		使用時期	使用量	使用方法	使用回数
初期剤	プレキープ1キロ粒剤	播種時、または播種直後～ノビエ1葉期 (ただし収穫90日前まで)	1kg/10a	湛水散布	1回
	プレキープフロアブル		500mℓ/10a		
一発処理剤	ボデーガードプロ1キロ粒剤	播種時、または播種直後～ノビエ3.5葉期まで (ただし収穫90日前まで)	1kg/10a		
	バッチリ1キロ粒剤	イネ1.5葉期～ノビエ2.5葉期まで (ただし収穫90日前まで)	1kg/10a		
	サラブレッドRXフロアブル	イネ1.5葉期～ノビエ2.5葉期まで (ただし収穫90日前まで)	500mℓ/10a		

【ノビエの発生が極めて多い場合】

初期剤を散布した後、初中期一発除草剤を散布するまでの間にヒエが多発した場合は、**クリンチャー1キロ粒剤(播種後10日から使用可能)**を散布しましょう。